

## 「雲南市国土強靱化地域計画(案)」に関するパブリック・コメントの結果について

雲南市では、事前防災の観点から、持続可能で強靱な地域づくりのために、令和2年度から5年間で計画期間とする「雲南市国土強靱化地域計画」を策定することとし、このたび、計画案を取りまとめました。

この「雲南市国土強靱化地域計画(案)」に対する市民の皆さまのご意見等を広くお聞きするため、パブリック・コメント(意見募集)を実施しました。

### 1. 意見募集期間

令和2年6月1日(月)～令和2年6月30日(火)

### 2. 意見提出人数

1人

### 3. 意見提出件数

21件

### 4. お寄せいただいたご意見・ご提案と市の考え方

No.	提出されたご意見・ご提案	ご意見・ご提案に対する市の考え方
		<p>(ご意見に対する共通事項)</p> <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>本計画は、雲南市の国土強靱化に向け、地域防災計画をはじめ、行政全般に関わる既存の総合的な計画に対し、今後の指針(方向性)を定める計画としております。</p> <p>この度いただいた具体的なご意見により、計画に記載している内容の変更はいたしません が、貴重なご意見として参考にさせていただき、今後の個別の取り組みを進めてまいりたいと考えます。</p> <p>なお、ご意見に対する個別事項の考え方は以下のとおりです。</p>
1	別冊 2頁 1-1 建物、交通施設等の複合的、大規模倒壊 や住宅密集地における火災による死者の発生 1-2 不特定多数が集まる施設の倒壊、火災	

	<p>中心市街地活性化事業(三刀屋・木次IC周辺地区都市再生整備計画事業)について、「雲南市中心市街地商業施設」であるコリエットは既に完成し開店営業しているが、肝心である宿泊施設旧平和産業跡地に共立メンテナンスが建設完成させる予定であるホテルが現在建設作業をされている気配もなく動きがないのでどういう状況なのかを伺う。また、早く建設を着工し、完成させてほしい。いつになったら完成するのかを伺いたい。せっかくコリエットを作ったのにホテルができなければ意味がないからである。ホテル開業後災害発生時避難所として活用されることも検討してほしい。</p>	<p>雲南市とホテル事業予定者である(株)共立メンテナンスとは、令和2年中には建設工事に着手することを確認し、準備を進めてまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛要請に伴い、ホテル業界は甚大な影響を受けているところであります。</p> <p>こうした業況悪化を受け、(株)共立メンテナンスからは、感染症の収束と経済活動の再開の見通しが立つまでの間、本市のホテル事業は一時的に保留とせざるを得ないとの判断をされたところであり、雲南市としてもやむを得ないことと受け止めているところであります。</p> <p>今後は、感染症の収束と経済活動の再開を見計らい、早期着工に向け協議を再開してまいりますので、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、災害避難所としての活用については、民間施設でありますので事業者のご理解が肝要であります。避難所として活用するか否かも含め検討してまいります。</p> <p>(産業観光部商工振興課)</p>
2	<p>別冊 2頁</p> <p>1-1 建物、交通施設等の複合的、大規模倒壊や住宅密集地における火災による死者の発生</p> <p>1-2 不特定多数が集まる施設の倒壊、火災</p> <p>小学校・中学校施設修繕事業(校舎棟・屋内運動場等修繕・長寿命化)、学校施設整備保全事業について、市内の全小中学校の学級に空調設備(エアコン)を完備させてほしい。昨今の異常気象が要因である夏場の熱中症対策や児童、生徒の学習しやすい環境を提供することは行政の責務である。また、児童の登下校時の安全のためブロック塀を撤去または耐震診断、補強をしてほしい。老朽化したトイレは、今後改修してほしい。また、文部科学省が旗振り役で推進する「GIGAスクール構想(1人1台PC、タブレット配布)」に対応させるため市内の全小中学校</p>	<p>エアコン設備につきましては、全小中学校の普通教室及び特別教室の一部に設置しております。</p> <p>老朽化したトイレにつきましては、予算の範囲内ではありますが、優先度を考慮し改修しております。</p> <p>(教育委員会教育総務課)</p> <p>通学路上のブロック塀につきましては、令和2年度からブロック塀等安全確保事業により通学路に面した危険性の高いブロック塀等の所有者等に除却又は建替え費用の一部を補助する</p>

	<p>に校内LAN(無線AP、情報コンセント)を整備してほしいと思う。既に整備された学校については除く。コロナ禍でのやむを得ない休校時遠隔教育・授業の整備等そういったインフラも整備しておく必要があると感じる。</p>	<p>制度を設け、その活用を促しています。 (建設部建築住宅課)</p> <p>GIGA スクール構想に係る市内小・中学校の校内 LAN 整備については、すべての学校で完了しています。今後は、避難所として一般市民が利用できる無線 LAN-AP の整備について、防災担当部局と連携を図りながら、進めていくこととしています。 (教育委員会学校教育課)</p>
3	<p>別冊 2頁</p> <p>1-1 建物、交通施設等の複合的、大規模倒壊や住宅密集地における火災による死者の発生</p> <p>1-2 不特定多数が集まる施設の倒壊、火災</p> <p>文化施設修繕事業(木次経済文化会館チェリヴァホール、加茂文化ホールラメールほか)について、特に、加茂文化ホールラメールの老朽化したトイレを洋式化に修繕してほしい。</p>	<p>加茂文化ホールラメールの長寿命化を図るため、「雲南市公共施設等総合管理計画」のもと「雲南市実施計画」に基づき、順次適切に対応していきたいと考えております。 (教育委員会文化財課)</p>
4	<p>別冊 2頁</p> <p>1-1 建物、交通施設等の複合的、大規模倒壊や住宅密集地における火災による死者の発生</p> <p>1-2 不特定多数が集まる施設の倒壊、火災</p> <p>コミュニティ拠点施設整備事業(加茂交流センター、幡屋交流センター、波多交流センター、民谷交流センターほか)について 加茂交流センターを早く完成させてほしい。</p>	<p>加茂まちづくり協議会の新たな活動拠点となる加茂交流センターは、早期建設を目指して、令和2年度に詳細な実施設計を行い、令和3年度に施設の建設を行う予定です。 (加茂総合センター自治振興課)</p>
5	<p>別冊 3頁</p> <p>1-4 大規模な土砂災害等による多数の死者の発生のみならず、後年度にわたり国土の脆弱性が高まる事態</p> <p>農道維持管理事業(舗装修繕、橋梁・トンネル点検ほか)について、1点目 砂子原基幹農道 国道54号の加茂町猪尾地内の交差点から</p>	<p>農道の舗装修繕及び区画線の引き直しについては、特に状態の悪い所から部分的に補修対応している状況です。</p>

	<p>東谷谷と砂子原の境界付近までの維持管理保守を行ってほしい。具体的には消えた区画線を引き直したり、傷んだ舗装の修繕をお願いしたい。2点目 大仁広域農道 県道53号大東東出雲線との交差点 雲南市大東町南村から同市同町上久野地内の奥出雲町との境界付近まで舗装修繕工事を行ってほしい。現在舗装が凸凹していて大変走りにくい。</p>	<p>要望箇所については現地を確認し、必要に応じて補修対応いたします。 (農林振興部農林土木課)</p>
6	<p>計画案 53頁 資料2 重要業績指標一覧 2-1 被災地での食料、飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止 2-2 多数かつ長期にわたる孤立集落の同時発生等</p> <p>市道舗装修繕箇所数について、市道東谷線(1133番地～1092番地)も含めてほしい。当該市道区間は日中、国道54号からの往来する車の交通量が非常に多く、この区間は舗装が経年劣化、老朽化が原因で損傷しているので舗装修繕工事を行ってほしい。ポットホールが発生している箇所もあるので補修してほしい。市道猪尾線より交通量が多いのにこちらの市道は手付かずである。本来であれば市道猪尾線と同じくらい改修、舗装修繕を行ってほしい。1109番地付近の側溝の蓋は、車が通行すると音が出るので修繕してほしい。</p>	<p>道路ストック点検及び道路パトロール点検により、緊急性の高い箇所から修繕をしている状況です。ポットホール等の緊急性の高い箇所は早急に補修対応して参ります。</p> <p>市道東谷線については、現在のところ道路改修計画は予定しておりません。</p> <p>側溝蓋については、以前に修繕し、再確認しましたが、損傷も無く、音も無い状況でしたので、今後、何かあれば対応して参ります。 (建設部建設工務課)</p>
7	<p>別冊 4頁 2-1 被災地での食料、飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止 2-2 多数かつ長期にわたる孤立集落の同時発生等</p> <p>食の幸発信施設整備事業について、加茂町地内には道の駅がないのでこれが代替になるかと思うので是非とも完成させてほしい。</p>	<p>食の幸発信施設整備事業は、木次道の駅「さくらの里きすき」の隣接地に、産直市場や製菓加工所等の機能を有した施設を整備する計画であり、令和5年春のオープンを目指して、準備を進めております。</p>

		<p>基本的に、この施設は商業用の施設であります 、災害時の役割については、既存の木次道の駅 との調整を図り検討する必要があると考えておりま す。</p> <p>(産業観光部商工振興課)</p>
8	<p>別冊 4頁</p> <p>2-3 自衛隊、警察、消防等の被災等による救 助、救急活動等の絶対的不足</p> <p>道の駅再整備事業について加茂町地内にも道 の駅を整備してほしい。加茂町以外の現在ある道 の駅については老朽化しているトイレがあれば改 修してほしい。</p>	<p>道の駅の整備は、利用者の利便を考慮し、概 ね10～20kmの間隔が理想とされておりますので、 加茂町地内への設置は考えておりません。</p> <p>また、道の駅のトイレで修繕が必要なものがあ れば、国土交通省松江国道事務所に修繕要望を 行ってまいります。道の駅としては、今後、災害時 の活動拠点となることを想定しながら、きちんと計 画に盛り込んでいきたいと思えます。</p> <p>(産業観光部産業施設課)</p>
9	<p>別冊 5頁</p> <p>4-1 電力供給停止等による情報通信の麻痺、 長期停止</p> <p>4-2 テレビ、ラジオ放送の中断等や郵便事業 の長期停止により重要な情報が必要な者に届か ない事態</p> <p>CATV伝送路設備更新(FTTH化)事業(雲南 市・飯南町事務組合負担金)について、NTT西日 本がFTTH(光回線)を整備していない地域をまず 最優先で整備してほしい。(吉田町、掛合町など)</p> <p>吉田町、掛合町以外の各町でNTT西日本のFT TH(光回線)が既に整備された地域については、 そこもやってしまうとコストが高くなるため、取り 急ぎ整備する必要はないと思う。選択肢があるた め後回しで可。また同時にケーブルテレビ伝送路 の耐災害性としての伝送路の強靱化も行ってほし い。</p>	<p>現在の設備は、市内全域が老朽化しており、今 後、計画的に更新してまいります。吉田町や掛 合町については、最優先で整備する予定としてお ります。その他の地域については、順次更新する 予定です。また、更新にあたっては、耐災害性や 2ルート化などの対策を講じることとしております。</p> <p>(政策企画部情報政策課)</p>
10	計画案 17頁	

	<p>VI土強靱化の推進方針</p> <p>1個別施策分野の推進方針</p> <p>(1)行政機能分野(行政機能/警察・消防等)</p> <p>(警察・消防等)</p>	
	<p>「防火水槽や消火栓、消防車、消防施設等の消防施設設備等は、老朽化が進んでいるものもあり、」について、加茂北分団第三部の格納庫の階段側の用水路の床版が現在固定されていないので固定してほしい。車の通過時、音が発生するため。</p>	<p>平成29年度に消防車が入り出す部分については固定しましたが、それ以外の用水路の床版(鉄板蓋)については、用水路の清掃ができるように固定しておりません。地元自治会、加茂消防団と協議します。</p> <p>(加茂総合センター自治振興課)</p>
11	<p>計画案 22頁</p> <p>VI土強靱化の推進方針</p> <p>1個別施策分野の推進方針</p> <p>(5)国土保全・交通分野(国土保全、交通・物流、土地利用)</p> <p>(交通・物流)</p>	
	<p>「橋梁の定期的な点検や改修、整備及び法面対策等を推進し、」について、雲南市大東町大東下分地内の春殖橋は過去に経験したことがあるが、加茂方面から雲南市立病院へ救急搬送する時に通る橋が幅員が狭いので拡幅をお願いしたい。</p>	<p>現在、春殖橋の拡幅計画はありません。</p> <p>(建設部建設工務課)</p>
12	<p>計画案 53頁</p> <p>資料2 重要業績指標一覧</p> <p>2-1 被災地での食料、飲料水等、生命に関わる物資供給の長期停止</p> <p>2-2 多数かつ長期にわたる孤立集落の同時発生等</p>	
	<p>市道通学路安全対策箇所数について、次の通学路を含めてほしい。国道54号の加茂町東谷175、東谷北公会所付近の歩道が前後の歩道と比べて狭いので児童が車道の方に出てくる事があり大変危ないので広げてもらうよう改修してもらいたい。</p>	<p>通学路上の危険箇所については、小中学校等に確認した上で、対策等を検討して参りたいと考えます。</p> <p>今後の要望を確認しながら協議して参ります。</p> <p>(建設部建設工務課)</p>
13	<p>計画案 22頁</p>	

	<p>VI土強靱化の推進方針</p> <p>1個別施策分野の推進方針</p> <p>(5)国土保全・交通分野(国土保全、交通・物流、土地利用)</p> <p>(国土保全)</p>	
	<p>「河川の樋門など、河川及び管理施設の維持管理、老朽化対策を進める。」について、雲南市加茂町立原から下神原へ流れる赤川は、過去、昭和36年と39年に水害が発生しているため、河川の氾濫により万が一決壊した場合を想定し、日頃からしっかり維持管理、老朽化対策などあらゆる対策を実施してもらいたい。(堤防の強靱化等)</p>	<p>ご意見のとおりです。毎年、県との合同点検により、河川施設の点検を実施しており、老朽化対策等検討して参りたいと考えます。</p> <p>(建設部建設工務課)</p>
14	<p>別冊 3頁</p> <p>1. 脆弱性の評価結果</p> <p>1-4 大規模な土砂災害等による多数の死者の発生のみならず、後年度にわたり国土の脆弱性が高まる事態</p> <p>基幹農道整備事業(国県事業負担金／幡屋地区、佐世地区、掛合川上地区) について、幡屋基幹農道 雲南市加茂町砂子原～大東町仁和寺の県道との交点付近まで早く建設が完了しますようお願いいたします。災害時や緊急時の避難誘導ルートともなる。</p>	<p>農道整備事業の推進につきましては、国及び県に対しまして、早期の完了に向け予算確保の要望を毎年行っているところです。今後も引き続き、早期完成に向け要望活動を行ってまいります。</p> <p>(農林振興部農林土木課)</p>
15	<p>計画案 30頁</p> <p>資料1 リスクシナリオごとの脆弱性評価結果</p> <p>1-1 建物、交通施設等の複合的、大規模倒壊や住宅密集地における火災による死者の発生</p> <p>1-2 不特定多数が集まる施設の倒壊、火災</p> <p>【中心市街地等】</p> <p>「都市計画道路の整備や木造住宅の耐震化、」について、地震による電柱倒壊を防ぐため都市計画道路の電柱地中化(無電中化)をお願いしたい。CATVで使用する自営柱は特に(具体的には電線共同溝、情報BOX等)。</p>	<p>現時点で国道54号、県道松江木次線の一部で無電柱化が計画されております。今後は、緊急輸送路を中心に沿線から電柱を移転させるなどして無電柱化する方法が考えられますので、検討が必要と考えております。</p> <p>(建設部都市計画課)</p>

		<p>CATVのケーブルは、自営柱だけでなく、他の民間事業者の電柱に共架しているものが多く、共同溝や情報BOXなどが整備されたのちに地中化できるものと考えます。</p> <p>(政策企画部情報政策課)</p>
16	<p>計画案 20頁</p> <p>VI土強靱化の推進方針 1個別施策分野の推進方針</p> <p>(4)産業分野(エネルギー、金融、情報通信、産業構造、農林水産)</p> <p>(情報通信)</p>	<p>「市内のケーブルテレビ網は、災害に対して脆弱な面を有していることから、更新にあたっては耐災害性や2ルート化などの対策を講じた上で、」について、ケーブルテレビ幹線の2ルート化等の整備をお願いしたい。</p>
		<p>更新にあたっては、耐災害性や2ルート化などの対策を講じることとしております。</p> <p>(政策企画部情報政策課)</p>
17	<p>計画案 18頁</p> <p>VI土強靱化の推進方針 1個別施策分野の推進方針</p> <p>(2)住環境分野(住宅・都市、環境)</p> <p>(住宅・都市)</p>	<p>「雲南市空き家等対策基本計画(平成28年度策定・平成29年度～令和3年度計画)に基づき、空き家等の適正管理や利活用等の様々な施策を推進する。」について、空き家は、人口・世帯数の減少や高齢化の進行など、構造的な問題から今後も増加していくものと考えられることから、管理が不十分な老朽空き家について、災害時の倒壊等による危害を防ぐための対策が必要である。</p>
		<p>管理不全な状態にある老朽空き家につきましては、防災、衛生、景観などの面において、放置することにより周辺的生活環境に影響を及ぼすおそれがある場合、空き家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、必要な措置を講ずることとしております。</p> <p>(建設部都市計画課空き家対策室)</p>
18	<p>計画案 22頁</p> <p>VI土強靱化の推進方針</p> <p>1個別施策分野の推進方針</p> <p>(5)国土保全・交通分野(国土保全、交通・物流、土地利用)</p> <p>(交通・物流)</p>	



	<p>「応急対策時の緊急輸送道路としての機能」について、緊急輸送道路など、災害時に活用する道路を確保するため、無電柱化などを進める必要がある。電柱の倒壊の恐れのある重要道路については、閉塞を防止するため、無電柱化を促進する。</p>	<p>現時点で国道54号、県道松江木次線の一部で無電柱化が計画されております。今後は、緊急輸送路を中心に沿線から電柱を移転させるなどして無電柱化する方法が考えられますので、検討が必要と考えております。</p> <p>(建設部都市計画課)</p>
19	<p>計画案 30頁</p> <p>資料1 リスクシナリオごとの脆弱性評価結果</p> <p>1-1 建物、交通施設等の複合的、大規模倒壊や住宅密集地における火災による死者の発生</p> <p>1-2 不特定多数が集まる施設の倒壊、火災</p> <p><b>【公共施設】</b></p>	<p>指定避難所等の公共施設については、施設構造体だけでなく、設備等の非構造部材も含めた耐震化に取り組む必要があります。</p> <p>特に、計画に記述しておりますが、指定避難所に指定する学校施設等については、利用者の安心・安全に直結するものであり、計画的に取り組むべきと考えております。</p> <p>(政策企画部政策推進課)</p>
20	<p>計画案 44頁</p> <p>資料1 リスクシナリオごとの脆弱性評価結果</p> <p>7-1 市街地での大規模火災の発生</p> <p><b>【地域消防力】</b></p> <p>別冊 7頁</p> <p>7-1 市街地での大規模火災の発生</p>	<p>従来からの消火活動や予防・啓発活動に加え、大規模災害時における救助活動や避難誘導などに対応するため、消防団の装備の充実が必要と考えておりますので、計画的に順次整備して参ります。</p> <p>(防災部防災安全課くらし安全室)</p>
	<p>「消防団員の確保や自主防災組織の充実強化に努めているところであるが、更なる人材育成、装備資機材等の充実強化を図る必要がある。」及び消防団機械器具整備事業について、雲南市消防団で、現時点で救助用機材等(AED、油圧切断機、エンジンカッター、チェーンソー、ジャッキトランシーバー)が配備されていない消防団については整備を促進する必要がある。</p>	
21	別冊 8頁	

	<p>横断的分野 (2)人材育成</p> <p>消防団等に係る教育訓練等を受ける機会の充 実を図る必要がある。</p> <p>※消防団等の育成強化 表彰、操法大会の開催、広報</p>	<p>複雑多様化する災害などに消防団員が適切に 対応するためには、その知識、技能の向上が不 可欠であり、消防団員に対する教育訓練は極め て重要です。</p> <p>消防本部における教育訓練のほか、島根県消 防学校において実施される教育訓練など受講す る機会を確保して参りたいと考えています。</p> <p>(防災部防災安全課くらし安全室)</p>
--	---	---